

事業者・事業場に係る事項と、3(屋内作業場面積)、4(検査機器一覧)、5-①(共同先事業場)、5-③(共同先検査機器一覧)は変更が無くとも記入してください。

第2号様式(指定) <事業場名称>、<事業場所在地>、<作業場面積>、<検査機器>を
変更した場合の記入例

指定自動車整備事業の変更(届出・申請)書

中国運輸局長

令和〇年〇月〇日

道路運送車両法等
(注)届出にあつては「届出」を記載すること。
(注)該当しない項目は記載しないこと。(共通)

事業場名称や事業場所在地、
作業場面積、検査機器の変更
の場合は、届出に○を記載

(届出・申請)

押印・捨印があれば訂正が
可能ですので、ご協力ください

(注)必要に応じて記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)

届出者申請者の氏名又は名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○
届出者申請者の住所	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-228-0000
事業場の名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ ○○えいぎょうしょ 株式会社 ○○○○ ○○営業所
事業場の所在地	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-922-0000
指定番号	山-000-123456789

届出・申請の変更内容	変更年月日	令和〇年〇月×日
<input checked="" type="checkbox"/> 完成検査場の位置又は面積		対象とする自動車の種類 【変更申請】
<input checked="" type="checkbox"/> 自動車検査用機械器具設備		業務の範囲の限定 【変更申請】
<input checked="" type="checkbox"/> 自動車検査用機械器具設備(共用設備)	<input checked="" type="checkbox"/>	事業者名の変更、事業場名称の変更

(注)口枠内の該当するものに○を記載すること。

事業場所在地の変更
屋内作業場の位置又は面積の変更

1-① 対象とする自動車の種類の変更

※上記の場合はこちらに記入

対象自動車の種類の別	<input type="checkbox"/> 普通自動車(大型)	<input type="checkbox"/> 小型四輪自動車
	<input type="checkbox"/> 普通自動車(中型)	<input type="checkbox"/> 小型三輪自動車
	<input type="checkbox"/> 普通自動車(小型)	<input type="checkbox"/> 小型二輪自動車
	<input type="checkbox"/> 普通自動車(乗用)	<input type="checkbox"/> 軽自動車
	<input type="checkbox"/> 大型特殊自動車	

(注)口枠内の該当するものに、追加をするものは○を、廃止をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

1-② 業務の範囲の限定(指定)の変更

業務の範囲の限定の別	<input type="checkbox"/> 軽油を燃料とする自動車を除く
	<input type="checkbox"/> ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする自動車を除く
	<input type="checkbox"/> カタピラ付大型特殊自動車に限る
	<input type="checkbox"/> その他()

(注)口枠内の該当するものに、限定の申請をするものは○を、限定の解除をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

2 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)	整備士数 (特殊整備士を除く)			整備士以外の 工員及び特殊 整備士数
		一級	二級	三級	
自動車工 (検査)	人	人	人	人	人
自動車工 (整備)	人	人	人	人	人
その他 (板金工等)	人				

(注)その他 (板金工等) は、電子制御装置整備に従

面積が変更の場合は事業場平面図も添付
数値は小数第1位までとし、小数第2位を切り捨て

3 屋内作業場の面積の変更

屋内現車作業場	405.3	m ²	その他の作業場	27.5	m ²
電子制御装置 点検整備作業場	282.9	m ²	車両置場	366.0	m ²
			完成検査場	80.6	m ²

(注)対象とする自動車の種類を拡大する場合にも記載すること。

既存、変更の機器すべて記載し、
変更の場合は校正証明書等の写しを添付
※検査用スキャンツールは除く

4 自動車検査用機械器具設備の変更

検査機器の名称	数	型式		年 月 日
ホイール・アライメント・テスタ				
○ サイドスリップ・テスタ	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
ブレーキ・テスタ	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日
音量計				年 月 日
○ 騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日
速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
○ 黒煙測定器	1	DS-1999		平成 11年 11月 11日
○ オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日
検査用スキャンツール	1	ST-2024	ドライバVer.○○ ファームウェアVer.○○	令和 6年 10月 1日

(注)検査機器の名称欄は、□枠内の該当する

型式・ドライババージョン・ファームウェアバージョンを記載
※認定機器は一般社団法人日本自動車機械工具協会HP参照

5-① 検査施設の共同使用

共用設備事業場	事業場の名称	株式会社 ○○○○ △△営業所	検査設備を共同使用 している場合は記入
	所在地	○○県○○市 ○○町○○-○-	
	管理責任者の氏名	国土 次郎	
当該共用設備までの自動車による所要時間		60 分	

5-② 共用設備事業場の最近3ヶ月間における月平均の車種別

[令和 2年 1月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日]

新たに共用を開始する場合、
共用先の実績も作成する

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備
普通(大型)	0 台	0 台	0 台	小型四輪	40 台	31 台	4 台
普通(中型)	0 台	0 台	0 台	小型三輪	0 台	0 台	0 台
普通(小型)	0 台	0 台	0 台	小型二輪	0 台	0 台	0 台
普通(乗用)	30 台	20 台	5 台	軽	20 台	22 台	4 台
大型特殊	0 台	0 台	0 台	計	90 台	73 台	13 台

5-③ 共用設備事業場の自動車検査用機械器具設置

検査機器の名称	数	型式		
ホイール・アライメント・テスト				
○ サイドスリップ・テスト	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
ブレーキ・テスト	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日
音量計				年 月 日
○ 騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日
速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
黒煙測定器				年 月 日
○ オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日
検査用スキャンツール	1	ST-2024	ドライバVer.○○ ファームウェアVer.○○	令和 6年 10月 1日

共用先の既存、変更の機器すべて記載し、
変更の場合は校正証明書等の写しを添付
※検査用スキャンツールを除く

(注)検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものにし、○は○を記入する

型式・ドライババージョン・ファームウェアバージョンを記載
※認定機器は一般社団法人日本自動車機械工具協会HP参照

備考	(例) 旧事業場所在地：○○県○○市△△町△△-△-△
----	-----------------------------

備考欄に変更前の事項を記載

6 省力化機器

検査機器の名称	数	能力	備付年月日
電動クレーン又は トランスミッション・ジャッキ	1	〇〇社 DK-1000、1t	令和7年8月1日
ホイールドーリー	1	△△社 WD-500、500kg	令和7年8月1日
増力装置付きシグナル式トルク レンチ又はトルク設定型インパ クトレンチ	1	××社 TR-1000、 300~1000N・m	令和7年8月1日

(注) 工員数4名で大型車を扱う事業場であつて、変更申請の場合に記載すること。

(注) 工員数4名で大型車を扱う事業場の場合の、
変更申請の場合に記載すること。